



思い出いっぱいの3日間



迫力満点のトワリング



さわやかな空気の中でハイキング

5月21日(土)～23日(月)の3日間、岡崎市の野外教育センターで5年生がみどりの学校を行いました。3日間ともすばらしい天候に恵まれ、学年のスローガンである「めりはりをもって 考えて行動 協力し合い 笑顔たくさん」のもと、すべての活動を計画通りに進めることができました。また、病気やけがもなく、健康で安全に過ごすことができました。みどりの学校の3日間で、さらに大きく成長できた5年生。これからの学校生活でも、高学年らしさを発揮してがんばってくれることを期待しています。

楽しく学んだみどりの学校

小栗 創

ぼくは、みどりの学校で、いろいろなことを学び、楽しい思い出がたくさんできました。

ご飯の作り方や、早く行動することや、そして、自分で考えて行動すること、協力し合うことを学びました。

それから、とても楽しく大切な思い出ができました。みんなでわいわい話したり、カレーを作ったりなど、数え切れないほどの思い出ができました。

これからも、みどりの学校で学んだことを生かし、毎日しっかり生活していきたいです。

大成功のキャンプファイヤー

前田 大河

みどりの学校で一番心に残っているのは、キャンプファイヤーです。本番に向けて練習したり話し合ったりして準備をしました。クラスの出し物の「パーフェクトヒューマン」は、みんなで協力して、竹組や梅組もいっしょにもり上がることができたので、完ぺきだと思いました。

トワリングは、「絶対に成功させるぞ」と気合いを入れました。終わった後、「かっこよかったぞ」と言われて、ちょう戦してよかったと心から思いました。

今年も「全校欠席0」達成！！

5月23日(月)、今年度最初の全校欠席0を達成しました。これで4年連続の5月中の達成ですが、過去3年間は残念ながらそれ以降は一度も達成できませんでした。全校児童が元気で学校生活を送ることは、何よりも重要でうれしいことです。今年度こそ、二度三度と達成できることを心から願っています。また、今年度からスタートした「チャレンジ1000」の取り組みも、6年生の2クラスを皮切りに、次々と達成クラスが誕生しています。

楽しく体力向上



タオルを使った「投げる」動きの練習

5月20日（金）、刈谷市体力向上プロジェクトの一環として恒例となった「体づくり運動指導会」を行いました。参加したのは2年生の児童と全職員です。今年も、東郷町施設サービス株式会社の巢立隆宏先生に指導していただきました。

指導会は、一人のできる手先の運動から始まり、体全体を使う運動、そして2人組での運動へと進んでいきました。最近の体力テストの統計では、刈谷市の子どもたちは、「投げる力」がやや劣っているという傾向があるとのことで、「投げる力」を伸ばすための運動もいくつか紹介していただきました。どれも手軽にできるものばかりで、子どもたちも先生も笑顔で取り組むことができました。

ストーリーテリング



子どもたちも一緒に体を動かして

5月25日（水）、今年も末吉正子先生が来校し、ストーリーテリングの会を行いました。毎年、偶数学年を対象に行っていますので、2年生の子どもたちにとっては初めて、6年生は3回目になります。それぞれの年齢に合ったお話を感情豊かに語っていただきました。一緒に声を出したり動作をしたりする場面もあり、どの学年の子どもたちも、すっかり話に引き込まれていました。

6年生の子どもたちは、「どのお話が一番好きですか」「上手に語るために、どんなことに気をつけていますか」「大変だったことはありますか」など、活発に質問をしたり感想を述べたりして、これまでは、あまり聞くことのできなかつた、末吉先生の思いやご苦労なども知ることができました。

自転車の安全な乗り方教室



指導員さんのお話を真剣に聞く子どもたち

5月27日（金）、4年生を対象に「自転車の安全な乗り方教室」が行われました。

2時間目は、全員で市役所市民安全課の指導員さんから、正しい自転車の整備の仕方やヘルメットのかぶり方などを丁寧に指導していただきました。3時間目以降は、体育館に設置されたコースで、学級ごとに安全な自転車の乗り方について学習しました。中部地区各小学校の交通指導員さんから、左右の確認や交差点の渡り方などを一人一人指導していただきました。

「自分の命は自分で守る」意識を強くもち、ここで学んだことを、日々の生活の中で実践する亀城っ子になってくれることを心から願っています。

